

令和2年度スマート自治体推進事業一覧

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
戦略企画部	行運5	報道等事業費	知事定例会見等の会議録作成にAIを活用し、業務負担の軽減、労務コストの削減を図ります。	2,046
	行運5	県政情報発信事業費	県が発信する文章について、校正ソフトを導入して適正化の向上及び労務コストの削減を図ります。また、動画編集ソフトを導入し、情報発信の充実を行います。	2,715
	行運5	広聴広報アクションプラン推進事業費	ウェブメディアへのプレスリリース配信サービスを導入し、全国に向けて効率的で効果的な情報拡散、全国メディアへのPR業務の負担軽減を図ります。	990
総務部	行運6	スマート自治体推進事業費	AI-OCRの活用によるRPA対象業務の拡大など、AIやRPA等新たな技術のさらなる活用や、ICTの新しい技術の業務改善への活用・導入を推進する「スマート人材」の育成など、スマート自治体の推進に向けた取組を進めます。	17,300
	行運3	賦課調査事務費	県税事務所における外国人来庁者の窓口対応を支援する「窓口用翻訳システム」を導入します。令和元年度に一部事務所に試験導入した結果をもとに、導入事務所を拡大します。	6,709
	行運3	電算管理費	滞納処分のための預貯金調査をオンラインで実施する「預貯金調査システム」の導入と、これに向けた税基幹システムの改修を行います。	1,795
	行運3	滞納整理事務費	文書作成・郵送に伴う事務作業量の削減により県税事務所の業務効率化を行うとともに、金融機関の回答期間短縮が期待されることから、滞納処分の早期着手を図ります。	3,214
医療保健部	144	動物愛護管理推進事業費	動物愛護推進センター(あすまいる)において、来所者対応の質的向上及びセンター業務の充実を図るため、スマートロボット端末を活用し、来所者の受付内容聞き取り、館内案内などを行います。	1,765
子ども・福祉部	233	児童扶養手当事業費	現況届受付作業にRPA等を導入することにより、事務の効率化と正確性の確保を図ります。	8,000
地域連携部	行運6	情報ネットワーク維持管理費	次期ネットワークにおけるモバイルワークの本格実施(令和3年1月予定)を見据え、令和元年度に引き続き実証研究に取り組むほか、新たに、モバイルワークをより効果的・効率的に行うためのコミュニケーションツール(チャットツール)の導入検討を行います。	14,791
	255	スマート自治体促進事業費	県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。	14,300
農林水産部	行運6	農林水産部ペーパーレス化推進事業費	業務の削減、勤務時間の縮減を目的に、部内で、ペーパーレス会議の開催、職員への研修、紙資料の電子化を実施し、ペーパーレス化を推進します。	4,639
雇用経済部	331	三重県版観光スマートサイクル確立事業費	個人の外国人旅行者に向けて、食事や、体験など地域での多様な旅行ニーズに対応できる案内機能を強化するため、AIチャットボットを活用してオンライン上で提供できる観光情報の充実を図り、多言語でのスマートフォンを活用した情報収集の基盤を整備します。	15,260
県土整備部	行運7	公共工事設計積算システム事業費	公共工事設計積算システムの適正かつ効率的な運用管理をするため、全国標準積算基準データを利用し、人的負担の軽減を図ることができるようシステムを再構築します。	24,420
	行運7	管理事務費	道路災害発生等の緊急時において、現場状況の迅速かつ正確な把握を目的として、現地写真をタイムレスに情報共有できるスマートフォン等を各建設事務所に導入します。	595
出納局	行運4	財務会計管理費	県民の公金納付の利便性を向上させるため、税外収入の一部について、令和3年4月を目途にキャッシュレス決済収納に対応するよう、既存の財務会計システムを改修します。	24,008
教育委員会	225	学校における働き方改革推進事業費	学校における教材の共有化を進めることにより、教職員の授業準備に係る時間を削減するとともに、より効果的な教育活動につなげます。	1,100
スマート自治体推進事業 合計				143,647